

機械器具 51 医療用嚢管及び体液誘導管
管理医療機器 非血管用ガイドワイヤ 35094022

Rocawire ニチノール

再使用禁止

【警告】

- 1) 外科的介入に関連する合併症が起こる可能性がある。
 - 2) 泌尿器内視鏡処置に関連する合併症が起こる可能性がある。
- 例：出血、組織の損傷／穿孔、尿路の穿孔、感染症、カテーテルまたはステントのズレ、膀胱尿管逆流症、尿閉。

【禁忌・禁止】

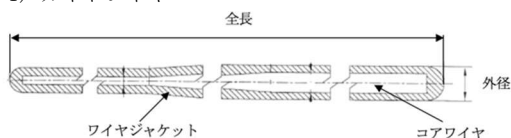
1. 使用方法
- 1) 再使用禁止。

【形状・構造及び原理等】

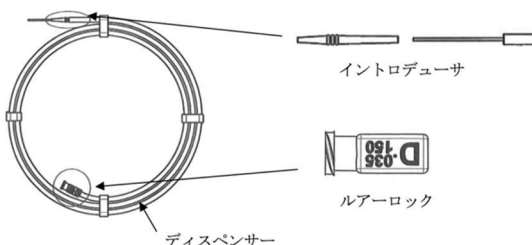
本品はニッケル・チタン合金製のコアワイヤにワイヤジャケットが被覆され、親水性コーティングが施されたガイドワイヤである。

1. 形状

1) ガイドワイヤ



2) 付属品



2. 寸法

外径[インチ]	全長[cm]
0.035	15

3. 主な原材料

ガイドワイヤ：	ニッケルチタン合金
ワイヤジャケット：	ポリウレタン、硫酸バリウム又はタングステン
親水性コート：	ポリビニルピロリドン
ディスペンサー：	ポリエチレン
イントロデューサ：	ポリプロピレン
ルアーロック：	アクリルニトリル・ブタジエン・スチレン共重合体（ABS）

【使用目的又は効果】

本品は泌尿器用で使用する非血管系ガイドワイヤであり、体内に挿入するカテーテル、チューブ等の位置調整及び移動の補助のために一時的に使用する(血管内に挿入して使用することを除く)。

【使用方法等】

- 1) 本品をディスペンサーごと包装から取り出す。
- 2) シリンジで生理食塩液をディスペンサー内に注水し、ガイドワイヤ表面を浸す。これにより、ガイドワイヤの表

面が生理食塩液で覆われ、親水性コーティングが活性化される。

- 3) ディスペンサーより本品先端部を取り出す。取り出す際に本品のコーティング部が滑ることを確認し、無理に引っ張らないこと。ディスペンサーから取り出すのが困難な場合は、生理食塩液を再度注入し、数秒待つ。
- 4) 内視鏡下またはX線透視下にてガイドワイヤ先端位置を確認しながら、目的位置まで慎重に挿入する。本品は滑りやすいため、使用中はしっかりと保持しながら操作する。トルクデバイスを使用してもよい。
※トルクデバイスは本製品には含まれない。
- 5) 長時間使用の際は、本品表面が乾燥して滑りにくくなることがある。その場合は、再度、生理食塩液で本品を湿らせる。

<付属品：イントロデューサの使用方法>

必要に応じて併用医療機器のガイドワイヤ挿入口にイントロデューサ先端を取り付け、本品をイントロデューサ内より併用医療機器に挿入する。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) 包装が破損している場合は、本品を使用しないこと[ガイドワイヤの完全性および/または無菌性が損なわれるおそれ]。
- 2) 使用期限に達した、または超過した場合は、本品を使用しないこと。
- 3) 使用する前に、本品に瑕疵や損傷等がないことを確認すること。使用前または使用中に破損した場合は、ガイドワイヤを使用しないこと。
- 4) ユーザーは本品を使用する前に、内視鏡技術について完全に訓練を受ける必要がある。
- 5) 不適切な使用、捻れ、過度の屈曲、極端に速い速度での挿入、外部コーティングおよび先端の劣化、取扱説明に指定されたもの以外またはこれらの使用上の注意に反する使用は、ガイドワイヤの劣化に繋がるおそれがある。
- 6) 親水性ガイドワイヤは、金属製チューブ、針、または金属製の物体に挿入しないこと。
- 7) ガイドワイヤの金属器具との併用は、破損を防ぐため予防策が講じられる場合のみ認められる。
- 8) ガイドワイヤと他の物体、医療機器、および器具とを同時に使用する間、術者はすべての機器の特性と適合性を確認し、ガイドワイヤまたは他の機器に対する破損を避けること。
- 9) ガイドワイヤを破損するおそれがある他の機器と同時に使用する場合、医師はX線透視下または内視鏡視下で終始ガイドワイヤの状態を確認すること。
- 10) ガイドワイヤの損傷を避け、非侵襲的に確実に標的領域まで到達するよう、ガイドワイヤをX線透視下または内視鏡視下でモニタリングしながら操作すること。何らかの損傷等の疑いがある場合、医師は細心の注意を払い、X線透視下および/または内視鏡視下でガイドワイヤを抜去すること。
- 11) レーザファイバーと併用して本品を使用する間は、特に注意すること[レーザにより本品が容易に破損するおそれ]。
- 12) 処置中にガイドワイヤが破損したようであれば、破損を防ぐために必要な注意を払いつつ直ちに抜去すること。ガイドワイヤのいかなる部分も患者の身体内に残留しないようにすること。
- 13) 消毒液、特にアルコールを含有するものについては、ガイドワイヤの表面を変化させるおそれがあるため、使用しないこと。

- 14) ガイドワイヤ鉗子の使用は推奨されない。ガイドワイヤには金属芯があることに注意すること。不適切な器具との併用は推奨されない。
- 15) ガイドワイヤは、手術室で無菌操作により取り扱う必要がある。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管の条件

極端な温度および湿度から保護するなど、通常環境で保管および輸送すること。無菌保護が破損および／または開封されている場合は使用しないこと。

2. 有効期間

包装に記載

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：エダップテクノメド株式会社

製造業者：PROMEPLA S. A. M 国名：モナコ